

## 御 礼

第16期会長 長野 兼人



第16期2年目が終了致しました。当会活動にご理解ご協力いただきました会員の皆さま、本当にありがとうございました。

今年度は、例年の事業に加えて京都青年中央会祭「CAPフェスタ」の開催年で、かつ節目の10回目を迎えました。当日はあいにくの悪天候でしたが、多くの皆さまのご尽力のおかげで無事に終了する事が出来ました。

また、台風18号の上陸に伴って事業所や自治体の被害もあったことから、急遽、内容を変更する事もありました。しかし、東日本大震災から3年目ということも併せて、有事に我々中小企業や組合、そして青年中央会が果たすべき役割や備えについて考える機会を持てたことは有意義であったと思っています。

来期もより以上のご厚情を賜りますようお願いするとともに、皆さまのご発展を心より祈念申し上げます。



# 平成25年度事業報告

## 平成25年4月22日(月) 第32回京都青年中央会通常総会

於：京都府中小企業会館

通常総会では、平成24年度事業報告をはじめ、平成25年度事業計画等が慎重に審議されました。

また、総会終了後には代表者会を行い、京都青年中央会事業等に関するテーブルディスカッションを行い福利厚生事業ではマラソン大会やドッチボール大会など様々な意見を聞くことが出来ました。



## 平成25年5月28日(火) 平成25年度第1回AMY委員会並びに交流懇親会

於：京都ホテルオークラ 曲水の間



前期に新設した事業AMY委員会（明日はもっとよくなる委員会）は、組合や中央会の枠を超え、行政や親組合等との連携をより深いものにしようという目的とした会議でした。

今回は、京都府・京都市からもご参加いただき、「京都に住んでいて損していると思う事」「得していると思う事」「京都という町を元気にするには」などを焦点にテーマをおき31名が各テーブルに分かれてディスカッションを行いました。発表の時には、京都市長 門川様にもお越しいただき忌憚ない意見を聞いていただく事が出来ました。

交流懇親会では、行政をはじめ近畿ブロック・友好団体の方々にもご臨席賜り、参加代表者の皆様に壇上に上がっていただき、青年部PR等を行っていただく事でご参加いただいた皆様に会員青年部の活動等を知っていただく事が出来ました。

## 平成25年8月31日(土) 第29回京都市長杯争奪ボウリング大会

於：MKボウル上賀茂

スポーツを通じて交流を目的に11団体51名にご参加いただきました。

今回も、京都市様・京都府中小企業団体中央会の皆様にもご参加いただき当会と支援機関との交流も行う事が出来ました。

京都市長 門川様には開会式にご参加いただき、始球式を行っていただき大会を盛り上げていただきました。

### —《結果報告》—

|       |                    |      |
|-------|--------------------|------|
| 団体 優勝 | 京都府造園協同組合 青年部      | 815点 |
| 準優勝   | 京都府石材業協同組合 石青会     | 804点 |
| 三位    | 京都府仏具協同組合工部青年会Cチーム | 786点 |

|       |       |      |               |
|-------|-------|------|---------------|
| 個人 優勝 | 山本 健介 | 306点 | 京都府石材業協同組合石青会 |
| 準優勝   | 北山 利道 | 294点 | 京都府造園協同組合青年部  |
| 三位    | 山口 淳史 | 294点 | 京都府造園協同組合青年部  |



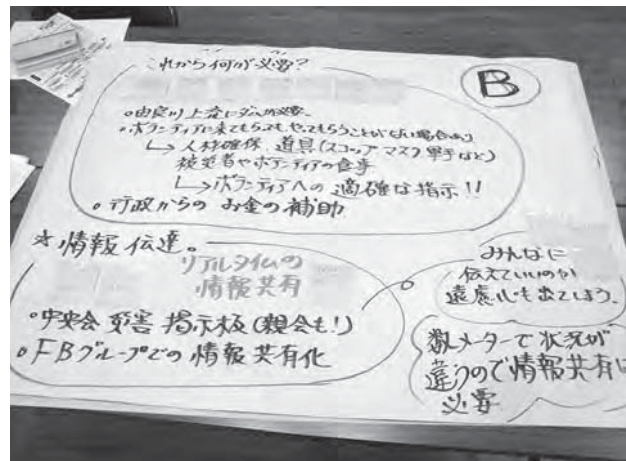
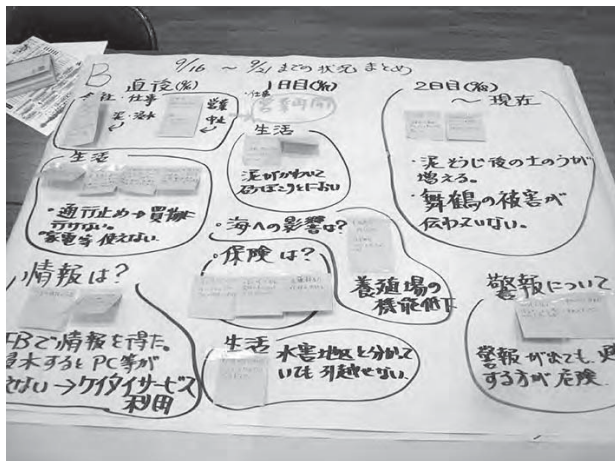
## 平成25年9月21日(土) 平成25年度 第2回AMY委員会並びに交流懇親会

於：舞鶴港とれとれセンター 道の駅

開催一週間前、台風18号が京都に大きな被害を与えたことから、急遽テーマや内容を変更しました。京都北部での被害・その後の復旧の状況を舞鶴の会員様から報告いただき、それを元に発生時・直後・数日後といった時系列と家庭・企業・自治体といった範囲別に沿ってやるべき事をグループで検証しました。

情報・意識の共有、指示系統と連携の必要性、有事に備えることの大切さを再確認する事ができたと思います。これを行動に移し、形や習慣に変えることがこれからの課題です。

交流会では、美味しい海の幸や蒲鉾をいただきながら、北部の会員様と交流する事が出来ました。



## 平成25年11月7日(金) 平成25年度 第1回青年部講習会

於：京都府中小企業会館

### 「成功への秘訣！目標と行動！！」

「成功への秘訣！目標と行動！！」をテーマに、有限会社アイエスコンサルティング 代表取締役 大塚 巖也 氏に講演していただきました。

今までの講習会とは違い、参加者同士で自己紹介などを実践していただく事で、これからの営業等でも使える内容となりました。目標を立てる事の重要性・決断することの難しさとの必要性、これから自分たちがどう行動していかなければいけないのかを考える事が出来る時間が出来たのではないのでしょうか。

また、ご参加いただいた会員の皆さまと同世代という事もあり、終始和やかな雰囲気で行われました。



## 平成25年12月13日(金) 平成25年度 第1回創夢委員会

於：京都府中小企業会館

京都ビジネス交流フェア2014の出展についての説明会・第10回京都青年中央会祭の報告・第2回AMY委員会(北部開催)報告を行いました。

第2回AMY委員会の報告では、舞鶴とスカイプにてライブ中継を行い北部の会員様から回線を通じてではありますが、現地のお話を聞く事が出来ました。



## 平成26年1月18日(土) 新春懇談会

於：ホテル佐野家

毎年恒例の新春懇談会では、会員の皆様とともに新年を祝いました。

アトラクションでは、テーブルではなく列対抗のチーム戦を行い「会員青年部どれだけ書けるかな？」をはじめ数種類のゲームを行いました。

いつもと違う雰囲気ではありましたが、各チーム業種の垣根を越えて力を合わせ、そして時には会場全体がひとつになり大いに盛り上がる事が出来ました。



## 平成26年1月18日(土) 年年歳歳2014京都青年団体会議 前哨戦

於：舞鶴赤レンガパーク

脚下照顧をもとに、我々の足元を見つめ直し、互いに切磋琢磨し、単会意識の向上、団体間の更なる交流を達成させるため、14 団体の頂点を決定する『合戦』を開催されました。前哨戦では、北部会場にて京都府全域の会員と共に戦い、京都青年団体会議の更なる理解を深めてもらいました。

初の北部開催となりましたが、約100名の参加者とともに、これからの団体会議のあり方を議論したり、団体会議にまつわるクイズ大会や腕相撲大会でおおいに盛り上がりました。

各団体間の関係がより一層深まった1日となりました。

## 平成26年2月15日(土) 年年歳歳2014京都青年団体会議 本戦

於：グランドプリンスホテル京都

テーブルディスカッションでは、「京都から全国へ」などをテーマに、業種や青年会が様々なメンバーで「これから京都を更に活性化していく為にはどうすれば良いのか」「具体的にどの様なことをして行けば良いのか！」など、活発に意見が飛び交っていました。

また、各青年会よりランダムで選ばれた回答者によるクイズ大会も開催されました。

懇親会では、約300名の同志が集い、本戦が行われ各代表者の熱いバトルも繰り広げられました。実行委員会の皆さんが一丸となって創り上げた事業となりました。



### テーマ 脚下照顧

己を鍛え、同志を信じ、いざ合戦  
第1回京都青年団体会議杯

京都青年団体会議とは？

京都府内に活動拠点を置く青年団体間の連携を図り、意見交換や情報交換を通してネットワークを構築し、相互理解を深め更なる友情を確認し、各々の団体や個人が地域社会への貢献を通して輝く京都のために活動することを目的とする。

## 平成26年2月20日(木)～21日(金) 京都ビジネス交流フェア2014

於：京都パルスプラザ 大展示場



昨年に引き続き、今年度も出展させていただきました。今年は昨年以上の会員青年部の紹介パネルを掲示し、積極的に説明をしました。タイムリーにニーズに合致してビジネスとして青年部をご紹介した事例も生まれました。パネル以外にも、石材とLEDのコラボ作品の展示や、カイロプラクティックの体験も行い、ご来場者に青年中央会をPR出来たと思います。これからも何事にもチャレンジする精神を忘れず努めて参りましょう！



## 平成26年3月7日(金) 平成25年度臨時総会

於：京都東急ホテル 祇園の間

平成25年度臨時総会が開催されました。委任状出席を合わせて計36団体が出席しました。

第17期会長予定者選任の件について、開催3日前の3月4日(火)に予定者本人と出向元青年部より辞退の申し入れを受け、長野会長より経緯の詳細報告および、上程が取り下げられました。

その後、3月17日に京都府石材業協同組合 石青会 芳村 敦を第17期会長予定者として理事会の承認を得て選出いたしました。

## 平成26年3月7日(金) 平成25年度第2回青年部講習会

於：京都東急ホテル 雅の間

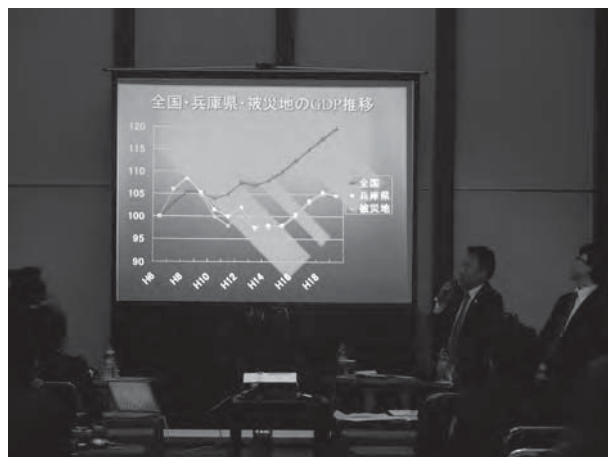
### 『大震災被災地域から学ぶ』

### ～生き延びること、生き続けること、中小企業の底力を検証する～

今期最終事業である青年部講習会は、岩手県盛岡つなぎ温泉 湯守ホテル大観 代表取締役社長 佐藤 康氏にご講演いただきました。

東日本大震災後の被害状況と復興、未来に向かってどのような活動をされているのかをご講演いただきました。人口減少に歯止めがきかない現状が苦労の大きさを物語っていました。

また、パネルディスカッションでは、兵庫県中小企業青年中央会 会長 渡邊 修司氏も交え、阪神淡路大震災の実情も含めて、私たち中小企業や青年中央会で出来ること、やるべきことを災害直後から現在に至るまでの時系列に沿ってお話を伺いました。忘れてはならないのは、被災の悲惨さではなく、備えることであると確信できたと思います。



## 平成25年5月21日(火) 近畿ブロック青年中央会通常総会

於：滋賀県大津市  
琵琶湖客船 ビアンカ

近畿ブロック青年中央会通常総会では、7府県のメンバーが滋賀県に多数集まり琵琶湖クルージングとともに近畿ブロックのメンバーと懇親を深める事が出来ました。

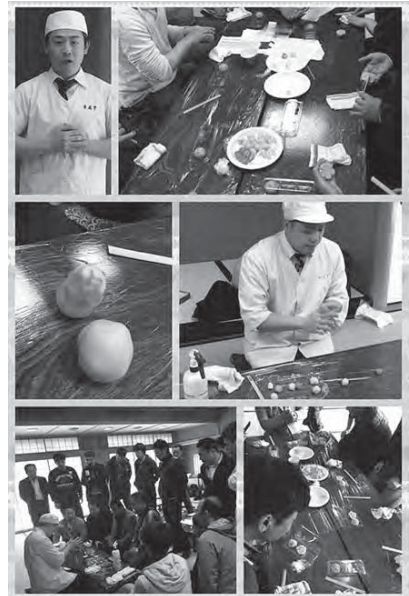
## 平成26年3月1日(土)～2日(日) 近畿ブロック青年中央会 交流会 in京都

小雨の降る中、京都市内・亀岡市にて開催しました。

一日目は、公共交通を利用して嵐山散策・トロッコ列車を楽しんでいただいた後、近畿ブロックにて現在企画中の「どうせ泊まるなら」という事で京都府旅館ホテル生活衛生同業組合 青年部会 会員の松園荘 保津川亭にて懇親会を開催しました。

二日目は、京都市内に戻り下鴨神社散策・和菓子づくり体験・茶道体験など。また、錦市場では京都府漬物協同組合 青年部会 宇津会長にお願いし錦市場や京漬物についてお話しをしていただきました。

京都の会員青年部様や親会・女性会の皆様のご協力もあり近畿ブロックのメンバーにいつもと違った京都を堪能してもらう事が出来、そして府県を超えた交流が出来ました。



## 平成25年6月28日(金) 全国中小企業青年中央会 平成25年度通常総会並びに全国代表者会議

於：愛媛県  
道後プリンスホテル

通常総会では、平成24年度事業報告・決算書報告並びに平成25年度事業計画・収支予算などの議案について審議が行われ、全議案が満場一致で承認されました。

会場入替えの際には、物産展やゆるキャラの「バリイさん」や「みきゅんちゃん」とも記念撮影をしたり、愛媛県をはじめ四国を堪能しました。

全国各地の同業、異業種問わずメンバーとの交流を深め、盛会のうちに終わりました。

## 平成25年11月8日(金) 平成25年度 全国中小企業青年中央会 組合青年部全国講習会

於：三重県  
四日市都ホテル

伊勢神宮の式年遷宮が行われる年に全国講習会が三重県で開催されました。

「特色経営のあゆみ ～人のやらないことをやる、人の真似をしない～」というテーマで井村屋株式会社代表取締役会長 浅田 剛夫氏にご講演いただきました。

その後、「青年部に入っていて良かったなと思うことはなんですか?」というテーマでワールドカフェ方式 ディスカッションが開催されました。

## 東北復興応援プロジェクト

第9回京都青年中央会祭 CAPフェスタで東北復興応援チャリティーブースを展開し、東北の子どもたちを中心に花を届けました。今年度もCAPフェスタで何かを応援したい!と思い、近畿ブロック青年中央会と連携して、全国・近畿の各事業で物産展を開催するプロジェクトを立ち上げました。

震災の悲しみを忘れないだけでなく、何より仲間の応援を続けていくことこそが使命と考え、東北の物産品や観光パンフレットを持って、福井・滋賀とまわり、CAPフェスタを経て、三重開催の全国講習会で完売することが出来ました。ご協力いただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



## 平成25年 7月10日(水) 小倉山清掃活動

京都府中小企業団体中央会との共催事業として、右京区小倉山の清掃活動を開催しました。京都府・京都市・地元企業、そして地域のボランティアの方々とも連携し、わずか一日ではありましたが、目的意識を共有し行動することで成果が目に見えるものになることをあらためて実感しました。これは中央会という組織の新たな大きな一歩を確信しています。



## 平成25年10月20日(日) 第10回京都青年中央会祭 CAPフェスタ

於：梅小路公園

平成7年より隔年で開催してきた京都青年中央会祭も今年度で第10回目を迎えることが出来ました。前日より心配していたお天気でしたが、当日はあいにくのお天気となりましたが、無事終えることが出来ました。

早朝からの雨の中の準備・運営は大変でしたが、そんな中でも出展いただいた皆さまや来場いただいた皆さまに心から感謝しております。実行委員メンバーが少ない中、ひとりひとりが責任感を持ち、企画から運営と行いました。苦労の連続でしたが、例年に負けない底力を感じられるCAPフェスタを創り上げることが出来たと思っています。

また、今回のKids Jobに参加いただいた子どもたちの心に私たちの職業であったり、想いが何らかのカタチで伝わったと思っています。

最後に開催にあたり、ご支援ご協力いただきました全ての皆さまに心より感謝申し上げます。

第10回京都青年中央会祭 実行委員会一同



## 今後の事業予定

6/2

### 京都青年中央会 第33回通常総会

日 時 平成26年6月2日(月)  
午後5時30分～ 受付開始  
通常総会 午後6時00分～ 開会  
場 所 ホテル京都オークラ

# 和



## 編集後記

現代の中小企業は順調なときのほうが少なく、難しい局面のほうが多いはず。その青年部の集合体である京都青年中央会も例外ではない。真正面から課題に向き合う心を持つべきであり、今後も中小企業の発展のため、輝ける京都の未来のため活動を期待したいと思います。